戦没者慰霊碑「白玉之塔」：字渡嘉敷イシッピ原 1845 番地　昭和 37 年 4 月 19 日建立

昭和 20 年 3 月 28 日に集団自決した村民並びに戦死した日本軍将兵 594 柱を祀る。

「白玉之塔」は、当初、戦後 6 年目の昭和 26 年 3 月 28 日、集団自決のあった場所「字渡嘉敷地志布原 2772 番地」に建立されたが、同地が米軍基地用地として接収されたため、現在の場所（儀津岬）に新たに建立されました。

村では毎年 3 月 28 日を慰霊の日(住民玉砕の日)と定め、慰霊祭を執り行っています。

一般住民出身市町村別戦没者内訳		
渡嘉敷村	字渡嘉敷	175 人
	字阿波連	154 人
	字前島	17 人
	小計	346 人
東　村		6 人
玉城村		6 人
那覇市		5 人
伊是名村		1 人
本部町		1 人
大宜見村		1 人
未確認		14 人
合 計		380 人

集団自決のあった日の翌日までの一般住民の死亡者数					
２７日	２８日			２９日	27～29 日
確定	確定	刻銘漏	計	確定	小　計
5 人	278 人	△ 2	276 人	7 人	288 人
防衛隊員(住民)の死亡者総数					42 人
集団自決と見做される公簿上の戦没者数				計	330 人

※いわゆる「集団自決者数329人」の根拠については未だに解明出来ていない。

村に残る昭和３2～4 年頃の援護法関係の公簿を基に、発行から 58 年後の現在において、敢えてそれに近い数値を抽出するとすれば、上記のデータによる推計が最も穏当なところであろう。

◎村遺族会では、戦没者の慰霊事業に充てるため、皆様から寄付金を募ります。…ご協力いただける方は下記口座へ。

沖縄県農業協同組合　渡嘉敷支店　普通預金 0043461　渡嘉敷村遺族会